

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【公表番号】特表2009-526043(P2009-526043A)

【公表日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2008-554186(P2008-554186)

【国際特許分類】

C 07 D	487/10	(2006.01)
A 61 K	31/4188	(2006.01)
A 61 P	25/04	(2006.01)
A 61 P	29/00	(2006.01)
A 61 P	13/10	(2006.01)
A 61 P	17/06	(2006.01)
A 61 P	9/10	(2006.01)
A 61 P	35/00	(2006.01)
A 61 P	25/02	(2006.01)
A 61 P	19/02	(2006.01)
A 61 P	1/00	(2006.01)
A 61 P	1/04	(2006.01)
A 61 P	11/06	(2006.01)
A 61 P	11/00	(2006.01)
A 61 P	3/04	(2006.01)
A 61 P	25/06	(2006.01)
A 61 P	17/02	(2006.01)
C 07 B	61/00	(2006.01)

【F I】

C 07 D	487/10	C S P
A 61 K	31/4188	
A 61 P	25/04	
A 61 P	29/00	
A 61 P	13/10	
A 61 P	17/06	
A 61 P	9/10	
A 61 P	35/00	
A 61 P	25/02	
A 61 P	19/02	
A 61 P	1/00	
A 61 P	1/04	
A 61 P	11/06	
A 61 P	11/00	
A 61 P	3/04	
A 61 P	25/06	
A 61 P	17/02	
C 07 B	61/00	3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月20日(2010.1.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(4R)-1'-[ (2E)-3-(3,4-ジクロロフェニル)プロパ-2-エン-1-イル]-2H,5H-スピロ[イミダゾリジン-4,3'-インドール]-2,2',5(1'H)-トリオンの化合物またはその塩。

【請求項2】

治療に使用するための、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

急性および/または慢性疼痛性障害を治療するための薬剤の製造における、(4R)-1'-[ (2E)-3-(3,4-ジクロロフェニル)プロパ-2-エン-1-イル]-2H,5H-スピロ[イミダゾリジン-4,3'-インドール]-2,2',5(1'H)-トリオンの化合物またはその塩の使用。

【請求項4】

慢性疼痛性障害が激痛である、請求項3に記載の使用。

【請求項5】

慢性疼痛性障害が慢性神経因性疼痛である、請求項3に記載の使用。

【請求項6】

疼痛性障害が、急性および慢性炎症性疼痛、急性および慢性侵害受容性疼痛、腰痛、術後疼痛、慢性骨盤疼痛のような内臓痛、膀胱炎（間質性膀胱炎、およびそれらに関連する疼痛を含む）、虚血、坐骨神経痛、多発性硬化症、関節炎、線維筋痛症、熱傷によって誘発された疼痛および/または熱傷が原因の炎症性疼痛、乾癬に関連する疼痛ならびにその他の徴候および症状、癌に関連する疼痛ならびにその他の徴候および症状、嘔吐、失禁症、過活動膀胱、HIV神経障害、逆流性胃-食道炎（GERD）、過敏性腸症候群（IBS）、炎症性腸疾患（IBD）、および/または膵臓炎、加えて、これらの病気に関連する徴候および/または症状のいずれかである、請求項2～5のいずれか一項に記載の使用。